

適用規格						
定 格	使用温度範囲	-35℃～ +105℃ (注1)	保存温度範囲	-10℃～ +60℃ (注3)		
	使用湿度範囲	20% ～ 80% (注2)	保存湿度範囲	40% ～ 70% (注3)		
	嵌合コネクタ	DF62B-4EP-2.2C(##)	電 圧	AC/DC 250V		
	UL・C-UL 定格 △1	電 圧 AC/DC 250V	電 流	AWG#22 : 3 A/pin AWG#24 : 2 A/pin AWG#26-30 : 1 A/pin		
	電 流 AWG#22 : 3A/pin AWG#24 : 2A/pin AWG#26-30 : 1A/pin					
	使用温度範囲	-35℃～ +75℃ (注1)	適合端子	DF62-22SC* DF62-2428SC* DF62-30SC*		
性 能						
項 目	試 験 方 法		規 格		QT	AT
構 造	外観, 構造, 仕上げ		目視, 寸法測定器にて測定する。		○	○
	表示		目視にて確認する。			
電 氣 的 性 能	絶縁抵抗		DC 500 Vで測定する。		○	—
	耐電圧		AC 650 Vの電圧を 1 分間印加する。		○	—
機 械 的 性 能	繰り返し動作		30 回の抜き差しを行う。		○	—
	耐振性		周波数 10～55 Hz, 片振幅 0.75 mmで 3 方向 各 10サイクル試験する。		○	—
	耐衝撃性		加速度 490 m/s ² , 持続時間 11 ms, 正弦半波 3 軸両方向 各 3 回試験する。		○	—
環 境 的 性 能	定常状態の耐湿性		温度 +40 ± 2℃, 湿度 90～95 %中に 96 時間放置する。 (室温に1～2時間放置後測定)		○	—
	温度サイクル		温度 -55 → 85℃ 時間 30 →30分 を 5 サイクル 試験する。 槽の移し変えは時間は2～3分 (室温に1～2時間放置後測定)		○	—
備考						
(注1) 通電時の温度上昇を含む。						
(注2) 結露のないこと。						
(注3) 基板搭載前の未使用品に対する長期保存状態に適用。 基板搭載後、輸送時の一時保管は使用湿度範囲を適用。						
△の数	訂正記事		設計	検図	年月日	
△1	DIS-H-00019419		RI. GENDA	SZ. ONO	20231115	
			承認	KI. AKIYAMA	20130529	
			検 図	HK. UMEHARA	20130529	
			担 当	TS. KUMAZAWA	20130528	
			製 図	TS. KUMAZAWA	20130528	
試験規格の記載のない試験方法はJIS C 5402を適用している。						
注 QT: 確認試験 AT: 製品検査 ○: 適用項目			図番	SLC-351972-11-01		
HRS	製品規格表		製品名	DF62C-4S-2.2C(11)		
	ヒロセ電機株式会社		製品コード	CL0544-0567-0-11		
				△1	1/1	